

成長・貢献・感謝

羽地中学校
学校だより134号
R1. 11. 18



今帰仁ロードをラスト・ラン



11月16日(土)、第43回男子沖縄県中学校駅伝競走大会が国頭地区中体連駅伝コースで開催されました。晴れ時々曇り、気温25℃、湿度57%北東の風で、走るのにやや蒸し暑いコースコンディションでした。

羽地中男子駅伝部は、地区大会後の練習を継続させ、打倒N中と上位入賞を目標に走り込んできました。

第1区、Yさんは那覇中・松島中・東風平からの先頭集団でキープし、地区大会タイムを上回る12分43秒で目標タイムに迫る6位の走りを見せました。

第2区、Mさんは体調をくずしながらも懸命に追い上げましたが、同区は大会新記録が出る高レベルの争いで、目標タイムを下回る10分35秒の11位に後退。

第3区、Kさんは9分台の区間賞狙いで前半を飛ばし、順位を一つ上げる力走を見せましたが、後半が思うように延びきれずに10分22秒で10位のタスキをつなぎました。

第4区、Sさんは地区と同じ走りを見せながらも目標タイムの10分前半に食い込めず、惜しくも10分56秒の11位でタスキをつないだ。

第5区、帰った来た男、Tさんは前半快調に飛ばし、地区大会での発熱で欠場した無念さを吹き飛ばす走りを見せた。決して万全ではないものの懸命に走り、目標とするタイムには届か

かなかったが、10分34秒でアンカーに繋がった。第6区、Sさんは、強者ぞろいのアンカー達の中で、彼の特徴である強気の走りで健闘し、地区大会タイムを上回る14分02秒の11位でフィニッシュした。

今大会では、打倒N中は達成したものの、県大会のレベルにはまだ開きがある走りで、課題もある。しかしながら、2年連続での県大会出場を果たし、全県レベルでの走りを体験することができ、新たな目標や取り組みも必要となった。練習への姿勢や外にむける視線、自己管理能力と日頃の生活態度などであろう。応援してくれたマネージャー、保護者の皆さん、お疲れ様でした。M先生はじめスタッフの先生方、これまでのご指導、ありがとうございました。来年の長距離陣の活躍を期待します。

修学旅行・職場体験・平和学習



明日から、3年生が2泊3日の修学旅行に行きます。また、2年生が職場体験学習、1年生が介護・福祉体験や糸満市内での平和学習で学校を離れて学習するため、学校だよりは休みとします。安心・安全な行動で学習しましょう。

